

# 憲法を考える市民の集い

## ～ 9 条改正問題を考える～

(憲法改正問題に取り組む全国アクションプログラム)

### ■ 講演

井上正信 氏 (広島県弁護士会所属)

「歴史の転換点

あなたはどんな選択をしますか」

井上氏は日本弁護士連合会憲法問題対策本部委員として、長年にわたり憲法9条、日本の安全保障の問題に取り組んでこられた方で、憲法9条、安全保障等に関する著作も多数あります。

日本の安全保障についての現状を見据えて9条改正について国民はどのような対応をしていけばよいのかお話ししていただきます。

安倍内閣の下で、憲法9条改正が具体的な問題として国民に問いかけられています。

戦後70年余り、憲法9条の戦力不保持の下での自衛隊の存在について様々な議論がなされてきました。

鹿児島県弁護士会はこれまで7回にわたり「憲法を考える市民の集い」を開催してまいりましたが、今回は自衛隊を憲法に明記するというのが、私達の日常生活にどのように影響をもつことになるのか、安全保障政策との関係はどうなるのか、私たちはどのような視野に立って選択をすべきなのかを皆さんとともに考えてみたいと思います。

多数のご参加をお待ちしております。

□ 日 時 / 2018年6月30日(土)

13:30(開場13:00)～16:00

□ 場 所 / 鹿児島県弁護士会館(鹿児島市易居町2-3)

\* 入場無料

- 主 催 / 鹿児島県弁護士会
- 共 催 / 日本弁護士連合会  
九州弁護士会連合会
- 問 合 先 / 鹿児島県弁護士会  
TEL 099-226-3765

